

学科名	デザイン科
コース名	プロダクトデザイン専攻
授業科目	デザイン実習3B
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	岡本 和士
実務経験	有
実務経験職種	プロダクトデザイナー
授業概要	この授業では、プロダクトデザイン実習4Aとの連動を図ります。プロダクトデザイン実習4Aで検討したアイデアを具体的な形状に起こすことを目指し、講師からの3Dモデリングの制作技術の解説を受けます。自分で考えたアイデアを2D作図し3Dモデリング、レンダリングまで起こす一連の流れを実習を通して学ぶ授業です。講師のデモンストレーションから学びを深め、学生の「3Dデジタルの技術」を育成していく。学生が、自分のアイデアを3D表現を利用しながら、提案できるようになることを目指す。
到達目標	この科目では、学生がモデリング、レンダリングに取り組むことで3D・CADを応用モデリングを学び、2D作図・3Dモデリング3Dレンダリング操作の修得を目的としています。プロダクトデザイナーの仕事を理解して、デザインの現場で活躍するために必要な3Dデジタル技術や知識を向上させること、段階的にサイズ、カラー、素材の選択、仕上げをデータ上で制作し、3Dプリンターで出力可能なデータを制作できるようになることを目標にしている。
授業方法	各自の課題の進捗を確認し、思考および技術的アドバイスをを行う。プロダクト実習4Aでもう一人の教員からもらったアドバイスと併せて本授業の担当教員からのアドバイスとを照らし合わせ、自身で思考をめぐらせ選択し、決断していくことを体験することで、論理的に物事を判断しプロジェクトを進行する力を身に着けることを目指す。
成績評価方法	プレゼン 20% 制作物の発表方法、内容について評価する 完成度 40% 提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ 20% 制作準備と過程を評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	この授業では、デザイン企画として学生に調査分析からデザイン企画提案の一連の流れを、実習を通して学びを作成します。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。
教科書・教材	毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする
授業計画	
第1回	オリエンテーション アイデア出し デジタルファブリケーション導入
第2回	課題を理解し、アイデアを出し、提案 外注モック作成
第3回	プレゼンテーション 自己評価
第4回	課題テーマと 3D CADの連動 アイデア出し
第5回	3D CADのデータ作成 モック作成

第6回	3D CADのデータ作成 モック作成
第7回	3D CADのデータ作成 モック作成
第8回	3D CADのデータ作成 モック作成
第9回	プレゼン準備 プレゼン内容の確認
第10回	プレゼンテーション 評価講評
第11回	課題テーマの理解 アイディア出し
第12回	3Dデータ制作 アイディア出し データ作成
第13回	3Dデータ制作 アイディア出し データ作成
第14回	3Dデータ制作 プレゼン準備 プレゼン内容の確認
第15回	プレゼンテーション 評価講評